

町長選における公約を問う

町民参加のまちづくりを目指す



中山 美幸議員

私は、先の町長選挙で有権者の48%・6268票を得られ、二期目の当選を果たされた選挙戦における東町長の街頭演説、新大隅青年会議所の公開討論会時のローカルマニフェスト、後援会の資料を基に質問いたします。まず二期目の当選を果たされ、向こう4年間1万6千人のリーダーとしてどの様な町づくりを考えておられるのか。

合併を推進する

中山議員
どの様に民意を反映させるのか

町長
やはり座談会を実施する

町長
座談会を実施する

町長
早い時期に実施する

町長
先ず、今まで行財政改めを進めるといわれてお

町長
町長は民意を生かしながら進めたいと考

町長
の方法については集落単位や校舎単位で実施する

町長
そういう方向性を持つて住民の方々への情報の周知・提供を知恵を出しながら進めていきます。

方に参加いただけるような方法で実施したいと考えます。

住民の不安解消を急げ

中山議員

革をしながら単独でも出来る町づくりを進めておりましたが、新合併法のもと県が示す合併構想を尊重しながら民意を生かし合併を推進してまいります。これから少子高齢化が進んでいく中で合併は避けて通れないと言う事で議会との合意形成をはかりながら、民意を生かし、かかるべき方向性を見出して行きたい。農業・教育・高齢化の進行に対する問題・少子化に伴う保育園や学校のあり方・スポーツ観光の推進などの課題の解決に努めます。

「ノー」であります。しかし町長に投じた6268名の町民の間にも多くの民意があります。そこで町長は、民意を生かしながら推進ということを言わっておりますが、どのような形で民意を反映されるのか。

前の一歩事務組合負担金の議論においても、町民の方々への周知・理解を得られるよう座談会などの提案をいたしましたが、今回は早い時期に座談会などへの周知により住民の方々の不安の解消に努められた

街づくりは
考えていないのか

中山議員

マニフェストに
記載はないが協力する

マニフェストを見ると農業振興の問題は大きく取り上げておられます。

「商工業の振興」のみの記載で、一期目はアクアプロジェクト構想を示されておられました。今回

湧水文化構想が歩き出し、三文字地区の経営者の方々と話し合うことになり、七夕まつりの復活・歳の市開催など互いに考

えるきっかけになつたのではないかと思います。公約には掲げておりますが、推進できるものが

あれば推進していきます。

町長
湧水文化構想を考えておりましたが、現実には土地・費用の問題などで実現に至つておりません。



おおさき七夕まつり